

「わくわくふるさと海峡学」の取り組みや地域とのつながりを中心に、赤間神宮、先帝祭、鎮守八幡宮、夏越祭、海響館、唐戸商店街、巖流島、栽培漁業センター、水産大学校、平家踊り、平家太鼓、舞踊協会、みすゞの会、学校キャンプ、祭り、みこしと、数え切れないほどの多くの体験と学びができる魅力あふれる学校です。わくわくがいつぱい입니다。

養治小学校区には、歴史と伝統に育まれた財産がたくさんあり、本物を知り、学び、語る体験を大切にして子どもたちの心と力を育てています。「楽しい」「もっと知りたい」という思いを実現できる環境を目指して、地域力を最大限に生かしています。

わくわくふるさと海峡学



(右)巖流島釣り大会
(左)海響館とコラボ
(下)上鬮道中体験



Shimonoseki

学校だより

school news

第03号
養治
小学校

養

市立学校の特色ある取り組み、子どもたちの生き生きとした姿、地域とのつながりを紹介します。学校から、まちの元気・未来をお届けします。

大人が本気 子どもたちの笑顔のため

東部第一自治連合会長
佐々木 乾二 さん



自分自身が養治小学校の卒業生であり、それからずっといろいろな形で関わりながら今に至っています。地域に見守られていること、子どもたちがのびのびと育っていることは長年変わりません。自分の子どもにしたことを養治の子どもたちにもしてあげたい気持ちから、『みんなとあさごはん』や『あそぼう!』等で養治小を応援しています。子どもたちに美味しいものを食べさせたい! 大人が本気で取り組む姿を見せたい! そのように思っています。子どもたちの楽しそうな笑顔を見るとやめられなくなります。

「学校が楽しい!」を応援 子どもたちの笑顔のため

三谷 朱美 校長



校舎とグラウンドの間にある藤棚とスタンドが本校のシンボルで、長さはなんと60m! 春に咲く色とりどりの花も圧巻ですが、暑い日は木陰となり、爽やかな風が癒やしてくれます。藤棚は子どもたちを長年見守り、支える存在とも言えます。藤棚と同様、見守り支えてくださっているのが養治の地域です。探検に出掛けるとたくさんの方が声を掛けてくださり、「子どもたちのために」と、さまざまな企画や学びで応援をしてくださいます。まさに養治小応援団! 「学校が楽しい!」の源となっています。

養治小学校データ

所在地 本町二丁目6-1
児童生徒数 102人
学級数 8学級

目指す児童像

「すなおな子」
「がんばりぬく子」
「思いやりのある子」
仲良く楽しく学びを求める
養治っ子を目指します。



みんなと一緒に食べるって 幸せ

『みんなとあさごはん』では、朝早くから地域の方がおいしいおむすびとみそ汁を作ってくださいます。登校後、みんなと一緒に朝ごはんを食べてから教室に行きます。「朝ごはんの日が楽しみ!」と、とってもとってもおいしい!と、みんなと一緒に食べる幸せも味わえます。『あそぼう!』でのもちつき大会も「貴重な体験ができ、親子・地域の方とのふれあいも楽しい」と大好評!